

深浦会東京だより

第15号

深浦会東京 事務局
〒154-0011 東京都世田谷区上馬4-23-7
トボス・M. 駒沢102
TEL 03-3418-0914
FAX 03-3422-0483

貴なコミュニティ

東京の深浦まつり

賑やかな幕あけを

会長 黒滝 進



黒滝 進 会長

この冬は、厳しい寒さが長く続き、春の到来が待望されました。皆さまには、ご健勝にてお過ごしのこととお察し申し上げます。

さて、当会のこの一年は、総会・交流会をはじめ、予定の行動が順調に実行されて参りました。加えて昨年九月には、懸案の「深浦のお相撲さん」の結成に協力して頂きました。海鵬、安美錦、安壮軍士という一つの町から三名もの有望力士を輩出するという画期的なことに、東京でも新しい形態で応援していくことになりました。

これらも、ひとえに会員皆さまのご協力と、町からのご支援によるものと、この場をお借りし厚く御礼申し上げます。

ところで、今年も総会・交流会の季節を迎えました。昨年は会場の関係から、ゴールデンウィークの開催でしたが、今年はその冬は、厳しい寒さが長く続き、春の到来が待望されました。皆さまには、ご健勝にてお過ごしのこととお察し申し上げます。

さて、当会のこの一年は、総会・交流会をはじめ、予定の行動が順調に実行されて参りました。加えて昨年九月には、懸案の「深浦のお相撲さん」の結成に協力して頂きました。海鵬、安美錦、安壮軍士という一つの町から三名もの有望力士を輩出するという画期的なことに、東京でも新しい形態で応援していくことになりました。

これらも、ひとえに会員皆さまのご協力と、町からのご支援によるものと、この場をお借りし厚く御礼申し上げます。

ところで、今年も総会・交流会の季節を迎えました。昨年は会場の関係から、ゴールデンウィークの開催でしたが、今年はその冬は、厳しい寒さが長く続き、春の到来が待望されました。皆さまには、ご健勝にてお過ごしのこととお察し申し上げます。

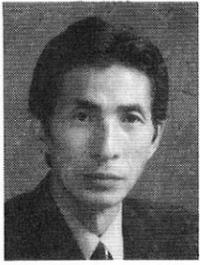
さて、当会のこの一年は、総会・交流会をはじめ、予定の行動が順調に実行されて参りました。加えて昨年九月には、懸案の「深浦のお相撲さん」の結成に協力して頂きました。海鵬、安美錦、安壮軍士という一つの町から三名もの有望力士を輩出するという画期的なことに、東京でも新しい形態で応援していくことになりました。

これらも、ひとえに会員皆さまのご協力と、町からのご支援によるものと、この場をお借りし厚く御礼申し上げます。

ところで、今年も総会・交流会の季節を迎えました。昨年は会場の関係から、ゴールデンウィークの開催でしたが、今年はその冬は、厳しい寒さが長く続き、春の到来が待望されました。皆さまには、ご健勝にてお過ごしのこととお察し申し上げます。

21世紀へ羽ばたく深浦町

深浦町長 平沢敬義



平沢敬義 深浦町長

「深浦会東京」会員の皆様におかれましては、各分野において益々活躍のこととお慶び申し上げます。昨年度は、愛媛県宇和島水産高校の実習船「えひめ丸」がアメリカ海軍の潜水艦に衝突され沈没、数名の行方不明者が出るという痛ましい事故がありました。この場をお借りして哀悼の意を表します。

さて、当町においては、昨年7月の任期満了に伴う町議会議員一般選挙で、現職一七名全員が当選され、議会活動を通じて町の振興と発展に寄与されることになりました。

同じく7月には、北海道岩内町との姉妹提携を行いました。今後は観光面のみならず、行政間交流や住民同士の交流により、刺激や活気ある地域づくりを目指してまいります。また、9月には「健康長寿のまち」の宣言、10月には深浦町・大

戸瀬村合併四十五周年並びに町制施行七十五周年記念式典を挙行し、住民の健康と更なる深浦町の発展を誓った節目の年となりました。先にも述べました「健康長寿のまち」宣言では、そのひとつとして、禁煙・防煙を進めることを掲げております。

三大生活病である肺がんの発生は、喫煙がその大きな原因であるとともに、未成年者の喫煙が社会問題となっていることは周知のとおりです。

新聞報道などで既にご存知と思いますが、深浦町は屋外にあるタバコの自動販売機を屋内へ移設

する「深浦町自動販売機の適正な設置及び管理に関する条例」を、この3月の定例会において可決、4月1日から施行いたします。未成年者の法に対する規範意識の啓蒙を続けることはもちろんのことですが、自販機によりタバコを容易に入手できる環境はやはり望ましいものではありません。未成年者の喫煙予防の観点から大きな意味を持つものと確信しています。

さて、これまで百万人観光をめざして様々な基盤整備を行ってまいりましたが、平成12年にはその目標が達成され、町経済に大きな波及効果を生み出してまいりました。今後は一五〇万人に目標を設定し、種々努力してまいります。御祈念いたしますとともに6月の総会での再会をお約束いたしましてあいさついたします。

お知らせ

「深浦会東京」第9回定期総会・交流会の開催について

深浦会東京 会長 黒滝 進

拝啓
初夏の候、皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃、当会の運営につきましてご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。さて、第9回定期総会・交流会を下記のとおり開催いたします。深浦町からも町長をはじめと多数の方が参加されますので、万障お繰り合わせのうえ、ご出席下さいますようお願い申し上げます。

- 敬具
- 記
- 日時 平成13年6月24日(日)午後1時より
 - 場所 きゅりあん (品川区総合区民会館) 東京都品川区東大井5-18-1 ☎ 03(5479)4100
 - 交通 JR京浜東北線大井町駅下車南口徒歩1分、東急大井町駅下車徒歩5分
 - 会費 1人5,000円(年会費1,000円を含む) 同伴家族1名増すごとに3,000円加算。但し高校生以下は無料。
 - 申込方法 同封の「はがき」に必要事項を記入し、6月15日までに返送下さい。
- ※当日、ご出席できない方は年会費(1,000円)を別紙郵便振替払込書にてお振り込み下さい(平成12年度振込実績230名余)。なお、振込手数料は、当会にて負担いたします。
- ※「広報ふかうら」の継続購読、並びに新規購読をご希望される方は、別紙郵便振替払込書にて購読料(2,000円/年)をお振込み下さい。振込手数料は当会にて負担いたします。
- ※会場でのスナップ写真の撮影は致しませんので、写真撮られる方は、インスタントカメラ等をご持参下さい。
- 以上

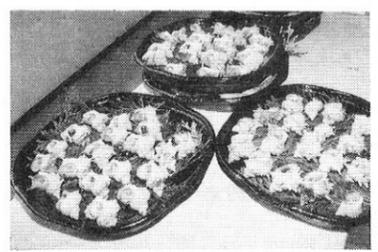
あんたに逢いたい!!

今年もまた、私達の「楽園地」深浦を満喫する交流会の季節がやって参りました。深浦のグルメと人情をたっぷり味わいながら楽しいひとときを過ごしましょう。(昨年の総会・交流会より)

ふ 風光明媚な
か 観光名所
う 海と夕陽の
ら ランデブー



福引き大会(壇上は安壮富士さん)

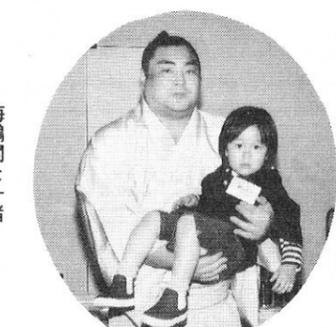


ふるさとの味 ささえの壺焼き

交流会云々



黒滝会長の挨拶



海鵬関と一緒



ふるさとの料理に舌鼓

チビッコ交流会のご案内

～今年も東京で開催します～

深浦会東京と深浦町の子供達が、毎年ふるさとの自然を体験しながら交流を行ってきたチビッコ交流会を、今年も趣向を変えて東京で開催します。

これまで、東京の子供達にお父さんやお母さんのふるさとを知ってもらい、また普段接することの出来ない大自然を思いきり満喫してもらうことをメインに開催してきました。

今年は、深浦町の子供達が地元を飛び出し、東京という大都会を体験することにより、身近にあるゆえに気づかない、自然の大切さを見なおそうというものです。

プログラムは、会員の子供達が普段目にする事のない施設などを混ぜながら作成します。

詳しい日程は現在調整中ですが、深浦町の子供達と当会会員の子供達との交流会も考えております。12月または1月の開催予定ですので、次号(秋発行予定)で会員の方々にご案内致します。

事務局からです

1. 年会費の納入のお願い 総会・交流会に参加できない方は、同封の郵便振替用紙にて、平成13年度分の年会費1,000円のお振込みをお願い致します。昨年度は、230名余の方からお振込みを頂いております。振込手数料はいりません(当会負担)。

2. 「広報ふかうら」購読申し込みご希望の方へ 深浦町で毎月発行しております。ふるさとの情報がいっぱい会員には好評です。購読希望の方は同封の郵便振替にて、年間購読料2,000円をお振込みください。振込手数料はいりません(当会負担)。

3. 投稿のお願い 「広報ふかうら」深浦会東京だより」への投稿を募集しております。内容は一切問いません。活字数…600字位(写真貼付も)。事務局迄ご郵送ください。投稿者には、テレホンカード(深浦の風景)を贈呈いたします。

4. 住所変更、姓名が変わった方は忘れずに事務局迄ご連絡してください。

5. 名簿提出のお願い 同期会、同窓会等の名簿を事務局迄お願いします。

6. 会報への「広告」を募集しています。 ご希望の方は事務局迄ご連絡ください。(1口1万円より)

映画「夜の哀しみいよいよ封切り!!」

今回パンフレットと申込書を同封させて頂きました。この映画は深浦町を中心に撮影されました。いよいよ劇場公開されることになりました。興味をお持ちの方はぜひお申込み頂きたいと思っております。

なお、前売券の送金手数料は当会会員の負担。前売券の送料は、(株)フォックスの負担とさせて頂くことになっておりますのでよろしくお願いたします。

(公開予定表)

東京/新宿東映バラス2 03-3351-3022	5月26日 6月8日
名古屋/ピカデリー2 052-551-5461	7月頃
大阪/シネフェスタ 06-6647-7188 (通称:動物園前シネフェスタ)	6月23日 (約2週間位)
札幌/札幌劇場2 011-221-3802	6月9日 (約2週間位)
福岡/シネ・リーブル博多 092-434-3691	8月頃

※詳しい日程は、(株)フォックス03(3470)5861(高島)までお問い合わせください。

◆連載◆

深浦の歴史④

深浦町文化財審議委員 森山嘉蔵

よみがえり今魅える中世戦国の深浦

3. 戦国期深浦と葛西木庭袋氏

①葛西木庭袋氏の深浦城館主

南部氏との合戦で敗れた十三湊安藤一族は、いったん北海道に逃れたが、秋田安東氏の招請で、その主力は男鹿島に転住したのは康正二年(一四五六)のことである。この時、金井ヶ沢・吹浦等の西浜安藤一族も同行したようである。この後の深浦領の史料も全然残っていない。

ただ、円覚寺には、観音堂や薬師殿の覆堂を再建及び修復した棟札が残っているが、これから史料すると、永正(一五〇四～一〇)年代には葛西木庭袋伊予守頼清の一族が深浦城館主として、付

②葛西木庭袋氏とは、

深浦神明宮司の木庭袋隆昭氏は、前述した伊予守頼清二十代の子孫となっている。

葛西木庭袋氏の遠祖は、桓武平氏から出た下総国葛西郡の領主葛西三郎清重である。現在の東京都葛飾区・荒川・江戸川一帯の豪族であり、鎌倉幕府の有力御家人で、源頼朝の重臣であった。平泉藤原氏を滅ぼした頼朝の奥州合戦では大功を賞され、奥州に広大な領地を拝領し、奥州総奉行の地位に就いた。子孫は関東から奥州に移住し、石巻城主としてその盛威を振った。戦国時代に入っ

近一帯の海上・湊・街・住人を支配していたようである。また「深浦沿革誌」や「深浦神明宮神社縁起」に依れば、この葛西氏は、頼清一頼順一信清等の何代かにわたり、天正年代(一五七三～一九)まで、およそ七〇年ほど深浦一帯の豪族であった。

③葛西木庭袋氏、千葉弾正に敗退

一族は各地に散る結果となり、伊予守頼清の一族は出羽酒田に居住していたが、能代川周辺を支配していた一族と思われる伊勢守秀清の手引きでもあったか、永正年代の頃には、出羽国河北郡深浦郷であった深浦に進出して、その一帯を領有して城館主となったのである。

葛西木庭袋頼清が深浦を領有していた時期に、陸奥国糠部郡の南部氏は、奪取した津軽郡西浜から、安藤氏の残存勢力を駆逐するために、糠部・久慈の南部光信を、津軽郡鼻和庄領主として、赤石の種里城に入部させたのは延徳三年(一四九二)であった。光信は大浦氏を号して勢力を拡め、大浦氏は武將の千葉弾正を派して深浦領を侵襲した。合戦効なく敗退した信清は、出羽の民家に隠れ住んで居たが、時機を視て深浦に帰り、中沢に神明宮を建立して奉仕したのである。(深浦の城館社は未発掘のため不詳です)

『深浦のお相撲さんを励ます会』からのお知らせ

昨年9月発足したこの『会』も、会員数40名となり、初場所、春場所と番付表も会員の皆様に送付させて頂きました。初場所の千秋楽の晩は、『会』の役員全員で、安治川部屋の打上げパーティに参加し、安美錦関、安壮富士さん、親方(元横綱旭富士)と懇親を深めて参りました。

肝心のお相撲さんも、春場所はハラハラドキドキでしたが、関取2人は千秋楽に勝越しを決めてくれました。安壮富士さんも初日の大怪我にもかかわらず勝越し、来場所以降の活躍に大きな期待を持たせてくれました。

『会』の活動も会員皆様のご意向を汲んで、着実に進めていきたいと思います。これから海鵬関、安美錦関、安壮富士さんがますます活躍するように皆で応援しようではありませんか。

『会』へのご入会をお待ちしております。6月24日の深浦会東京の総会でご案内致しますので、是非お申し込み下さい。

会長 久慈諭吉

今年はいつ田舎に帰るのかな!!

平成13年度 行事予定表

- ・白神山地全国俳句大会募集……………5月～7月末
- ・子供会ねぶた運行……………8月1日(水)～7日(火)
- ・黄金の日本海深浦海まつり……………8月14日(火)～15日(水)
- ・夕陽海岸マラソン大会……………9月30日(日)
- ・津軽深浦チャンチャンまつり……………10月20日(土)～21日(日)
- ・深浦町文化祭……………11月2日(金)～4日(日)
- ・ミニ文化祭(大戸瀬地区)……………11月10日(土)～11日(日)
- ・グルメINふかうら……………14年2月第1～4の土、日曜日
- ・ガラス工房オープン……………7月1日(日)

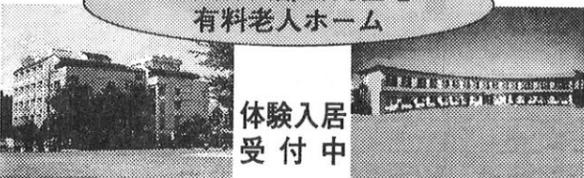
訪問看護

訪問介護

ケアプラン作成

家事サービス

介護付高齢者向住宅
有料老人ホーム



体験入居
受付中

ゆらり
悠楽里えどがわ

ゆらり
悠楽里つるかわ

お問合せ フリーダイヤル 0120-147-294

管理・運営 **ライフサポート株式会社**

社長 西崎修治(船作出身)

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-14-5 新宿F2ビル6F
Tel: 03-5358-5133 Fax: 03-5358-5134
ホームページ <http://www.lifesupport.co.jp>

「お客様と匠の心を大切に」

松尾建設有限会社 一級建築士事務所(設計・施工)

松尾 実

〒154-0011 東京都世田谷区上馬4-23-7
TEL (03)3421-8386 FAX (03)3422-0483

循環型地域社会構築事業

緑の風計画

代表 吉田嘉明(轟木出身)

広陽設備有限会社

〒123-0843 東京都足立区西新井栄町2-1-1 電話 03-3849-3086
サンライトマンション201号 FAX 03-3849-3186